

小学校配置比較表

配置案	案1 中学校校舎東側		案2 中学校体育館南側		案3 中学校校舎南側	
検討項目 (◎○△×)	考察	評価	考察	評価	考察	評価
小学生（児童）の動線 →	・体育館や特別教室等の共用部への動線が長い。	△	・体育館への動線は短く、特別教室等の共用部への動線はやや長い。	○	・体育館や特別教室等の共用部への動線が短い。	◎
小学校と中学校の 交流・連携 ↔	・中学校校舎までの距離が短いため、小学校と中学校の交流や連携が図りやすい。	◎	・中学校校舎までの距離が長いため、小学校と中学校の交流や連携が図りにくい。	△	・中学校校舎までの距離が短いため、小学校と中学校の交流や連携が図りやすい。	◎
教員の動線 →	・中学校教室への動線が短く、通常時・緊急時の対応等が容易。 ・校舎までの動線は短い、体育館までの動線が長い、利用時間帯によっては災害時の避難誘導が困難になる。	○	・中学校教室への動線が長く、緊急時の誘導対応等が困難。 ・体育館までの動線は短い、校舎までの動線が長い、利用時間帯によっては災害時の避難誘導が困難になる。	△	・中学校教室への動線が短く、通常時・緊急時の対応等が容易。 ・小学校校舎が体育館と校舎の間に位置するため、どの利用時間帯においても同様の避難誘導が可能。	◎
車の動線 (配膳車両等) →	・小学校校舎により既存の車両進入動線を生かすことが困難で、他ルートの検討が必要。 ・送迎時の渋滞解消や、歩行者と車両の動線分離の検討が必要。	×	・既存の車両進入動線は維持できるが、既存の駐車場から遠く、給食配膳車両が校舎付近まで進入しにくい、ため検討が必要。 ・送迎時の渋滞解消や、歩行者と車両の動線分離の検討が必要。	△	・既存の車両進入動線を維持できるが、校舎付近の動線の検討が必要。 ・送迎時の渋滞解消や、歩行者と車両の動線分離の検討が必要。	△
職員室から校庭の 見通し	・職員室の配置によるが確保可能。	◎	・職員室の配置によるが確保可能。	◎	・職員室の配置によるが確保可能。	◎
校舎と駐車場の関係	・既存の教員用駐車場が使用できなくなるため、小中学校の教員用や来客用駐車場の別途確保が必要。	△	・既存の教員用駐車場は使用可能だが、小学校教員用や来客用の駐車場が足りないため別途確保が必要。	○	・既存の教員用駐車場は使用可能だが、小学校教員用や来客用の駐車場が足りないため別途確保が必要。	○
既存施設等の関係	・グラウンドスペース確保に影響あり。 ・グラウンドと小学校校舎の距離が近く、防球ネット設置や野球部バックネットやベンチ等の移設検討が必要。 ・小学校校舎は南に面していないため日当たりは考慮が必要だが既存施設への日当たりは現状のまま確保可能。	△	・グラウンドスペース確保にやや影響あり。 ・グラウンドと小学校校舎間に防球ネット設置の検討が必要。 ・小学校校舎は南面のため日当たりは良好だが、体育館屋根からの落雪について配慮が必要。	△	・中学校校舎前のモニュメント、樹木、旗竿等移設の検討が必要。 ・グラウンドスペース確保にやや影響あり。 ・グラウンドと小学校校舎間に防球ネット設置の検討が必要。 ・小学校校舎は南面のため日当たりは良好だが、中学校校舎への日当たりの配慮が必要。	△
最終評価	△	11点	○	11点	◎	16点

【凡例】◎：3点 ○：2点 △：1点 ×：0点